



行政

豊かな森林づくり事業 ～お玉ヶ池ボランティア植栽～

箱根の森と命名されたお玉ヶ池町有林は、スギやヒノキの人工林が広がり、風光明媚な景観を備えた森林です。

広葉樹苗の植栽にあたっては、町民やボランティア団体などの方々に植栽作業を体験していただくとともに、町が進める水源かん養機能に着目した豊かな森林づくり事業について理解を深めていただくことも目的としています。

自然に優しい生活の促進
植栽体験を通して健全な環境維持などの重要性を理解し、自然環境に配慮した生活や活動を促す。

地球温暖化の抑制
樹木の特徴である光合成を活かすことで温室効果ガスの減少に繋がる。

森林・生態系の保全
町民やボランティア団体などと連携し、町全体で持続可能な森林づくり及び生態系の保全に努める。



町民やボランティア団体などの方々に
よって植栽された苗は、シカやウサギなどの
食害から守るため、防護ネットを設置し
て順調に生育するよう努めます。

そして、長い年月をかけてこの地区一
帯を針葉樹と広葉樹とが混ざり合う自然
豊かな森林への誘導を図り、良好な森林
環境を確保していきます。

今回のボランティア植栽は 43 名の方
々にご協力いただき、イロハモミジ
150 本、ヒメシャラ 100 本、ヤマボウシ
100 本の合計 350 本を植栽しました。

場所によっては急こう配な箇所もあり
ましたが、誰一人怪我することなく植栽を
終えることができました。

